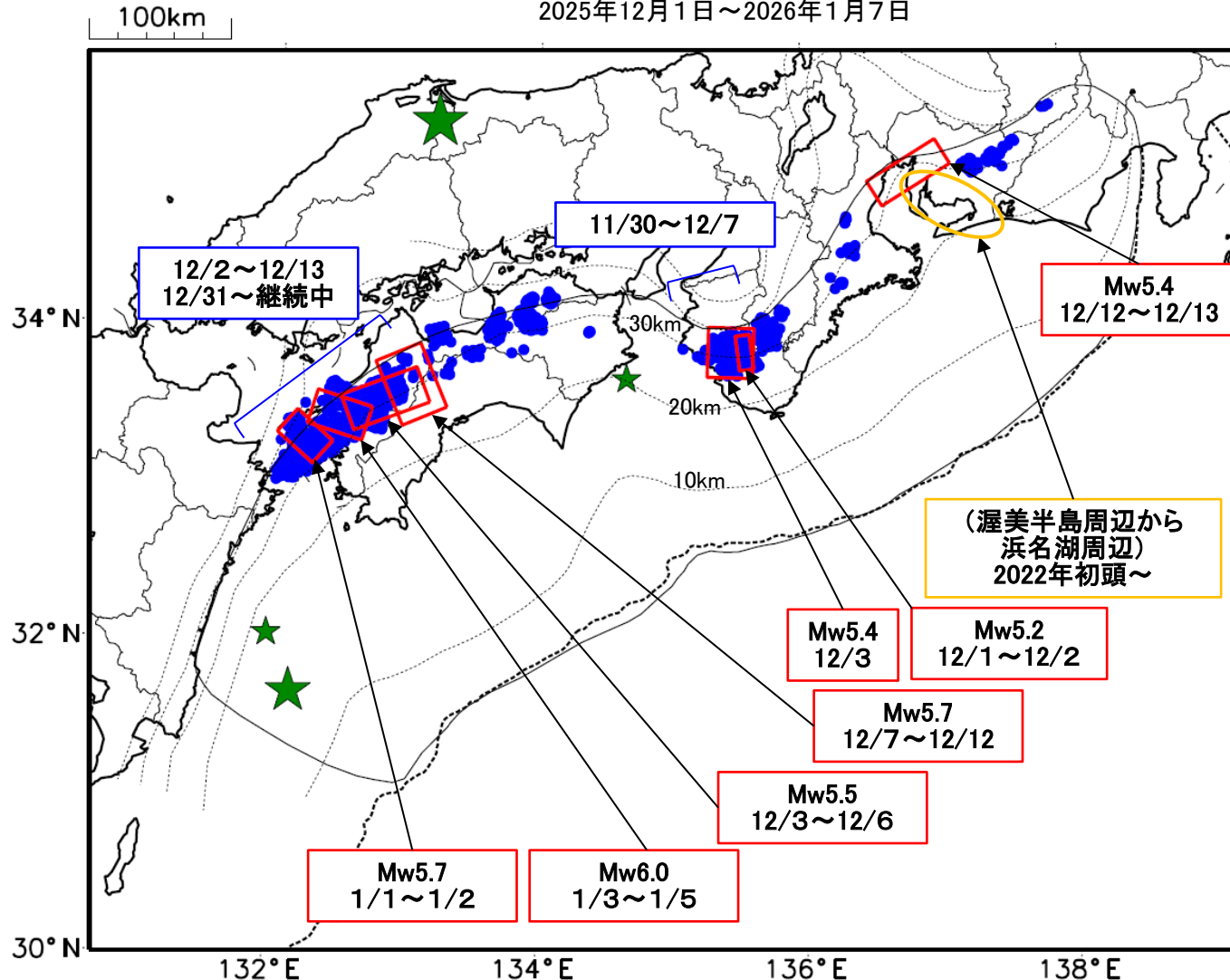


最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2025年12月1日～2026年1月7日



- 緑(★)
通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上の地震、大きさはMの大きさを示す)
- 青(●)
深部低周波地震(微動)
- 赤(□)
短期的ゆっくりすべり
- 黄(○)
長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、Baba et al.(2002)、Hirose et al.(2008)、Nakajima and Hasegawa(2007)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

※深部低周波地震(微動)及び短期的ゆっくりすべりは、11月30日以降のものを示す。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。
 深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁及び防災科学技術研究所の解析結果による。
 短期的ゆっくりすべり.....【東海(4)、四国西部(3)】気象庁の解析結果を示す。【紀伊半島西部(1)、四国西部(2)】産業技術総合研究所の解析結果を示す。
 長期的ゆっくりすべり.....国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

令和7年12月1日～令和8年1月7日の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
12/4	21:11	日向灘	24	3.6	1	
12/7	09:31	日向灘	43	4.2	1	フィリピン海プレート内部
1/2	07:49	紀伊水道	39	3.9	2	フィリピン海プレート内部
1/6	10:18	島根県東部	11	6.4	5強	地殻内

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

※太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
■四国東部 12月1日～9日 12月14日 12月21日～23日 12月29日 1月3日 1月5日 ■四国中部 11月27日～12月2日 12月6日～13日 12月15日 12月21日 12月23日～24日 12月28日 1月6日～7日 ■四国西部 <u>12月2日～13日</u> ^{注2)} . . . (2) 12月18日～19日 12月23日～25日 <u>12月31日～(継続中)</u> . . . (3)	■紀伊半島北部 12月8日～9日 12月30日 ■紀伊半島中部 12月1日～5日 12月9日～10日 12月29日～30日 ■紀伊半島西部 <u>11月30日～12月4日</u> ^{注1)} . . . (1) 12月6日～7日 ^{注1)} 12月14日～15日 12月24日 12月31日～1月1日	11月30日～12月1日 12月25日 1月6日

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を赤字で示す。

※上の表中（1）～（3）を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたもの。

注1）防災科学技術研究所による解析では、12月1日から7日頃にかけて微動活動が見られた。

注2）防災科学技術研究所による解析では、12月4日から12日頃にかけて微動活動が見られた。